# 2013年1月1日~2018年12月31日の間に 当院において経口抗菌薬を処方された方へ

「経口抗菌薬の処方動向:処方実態調査」へのご協力のお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学 総合臨床医学 准教授 桑原 篤憲

研究分担者 川崎医科大学 医学部 学長付特任准教授 庵谷 千恵子

川崎医科大学附属病院 薬剤部 薬剤師 金沢 有希 川崎医科大学附属病院 薬剤部 薬剤師 藤井 哲英 川崎医科大学附属病院 薬剤部 薬剤師 川崎 仁央

## 1.研究の概要

2013年1月1日から2018年12月31日までに当院外来で患者さんに飲み薬で処方された抗菌薬(バクテリアを殺す薬)の種類や数量を調査し、どの抗菌薬がよく処方されているかを明らかにします。

#### 2. 研究の方法

# 1) 研究対象者

2013年1月1日~2018年12月31日の間に川崎医科大学附属病院を外来受診し、抗菌薬を飲み薬で処方された方を研究対象とします。

## 2) 研究期間

倫理委員会承認日~2024年3月31日

#### 3) 研究方法

2013 年 1 月 1 日 ~ 2018 年 12 月 31 日の間に当院において抗菌薬を飲み薬で処方された方を選び、抗菌薬の種類や数量に関して調べます。

## 4) 使用する試料・情報の種類

情報:年齢、性別、併存疾患、副作用等の発生状況、カルテ番号 等この研究では、血液などの試料は収集しません。

#### 5) 情報の保存及び二次利用

この研究で収集した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合臨床医学教室内で保存します。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学

会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019年7月1日までに下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

# <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院総合診療科

氏名:桑原 篤憲

電話:086-462-1111 内線 27515 (平日:09 時 00 分~17 時 00 分)

ファックス:086-464-1047

# 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に 管理されています。